

【広栄工業株式会社 宮城支店】

《社長等のコメント》

弊社は昭和56年11月に白石出張所として開設して以来、40年を迎えることが出来ました。現在は宮城支店として東北新幹線白石蔵王～仙台間の線路メンテナンスに従事していますが、仙建工業様のご協力により現在まで無事に続けることが出来ています。感謝しかありません。



弊社の今年の指標は「声掛け作業で注意力アップ」「指差呼称でリスク回避」「不安全行動をしない、させない、見逃さない」にしました。これからも安全安定輸送に貢献できるように広栄工業全員が、安全最優先で従事して参ります。

《トピックス》

4月にトンネル内の弾性PCマクラギ交換を行いました。トンネル内ということもあり、中央通路やトンネル側壁・LCX等設備により、BHの旋回にはOPと誘導員は神経を使う作業となりました。

また、真横に発生マクラギを引き抜くことができないという条件下で、機械を効果的に活用するため重量物を扱う部分は機械施工とし、細かい部分は人が担うように役割を明確にして施工することにより、無事故で予定通り工事を完了することができました。



チェーンソーに変えてレスプロソーを導入しました。電動式のため、夜間の騒音低減の他、刃の交換などコスト削減につながり、合成マクラギの切断にも使えるので、今後の作業にも期待しています。

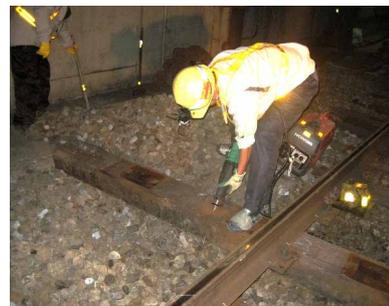
また、分岐マクラギ交換時の旧マクラギ切断にも活用できるので、効果を確認したうえで情報を展開したいと考えています。

今後も他機械、工具の導入等について打合せ、検討を繰り返しながら騒音問題等解決に取り組みつつ、コスト削減を図っていきたいと考えています。

令和2年度1級土木施工管理技術検定に当支店の社員2名が合格しました。今年度も2級取得に向けて2名が鋭意勉強中です。また、その他資格取得についても広栄工業としてバックアッ

プを継続して、会社全体のレベルアップを図っていきたいと考えています。

6月よりコロナ禍でも頑張っている社員と社員の家族のために、特別手当を新設しました。これからは少しばかりではありますが、社員の頑張りに応えるために待遇改善及びコロナウィルス感染予防に努めていこうと思います。



○職場のホープの紹介 鈴木 貴登(すずき たかと)36歳

鈴木君は2018年11月1日に入社し、今年度「特殊運転者」の資格を取得しました。今後は保守用車のオペレーターとして活躍の場を広げて取り組んでくれることを期待しています。また、今後は軌作責の資格にもチャレンジしてもらい、経験を積んで作業パートナーをけん引して行ってもらいたいと希望しています。更に将来は軌工管の資格を取得するという目標に向けて取り組んでください。



《軌道経験》 2年

《抱負》 一人前になれるよう頑張ります。

《特技》 スポーツ

《趣味》 キャンプ

《夢》 山を買う

○職場のホープの紹介 小熊 竜也(こぐま たつや)26歳

小熊君は2019年9月3日に入社し、軌道工として頑張っています。持ち前のPCスキルを大いに生かして、仕上がりトラスの検測から伝送までを一手に引き受け、遅滞ないデータ報告に努めている姿勢は、みんなが頼りにしています。今後はPC取扱いの不得意な人への教育・指導と列車見張員の資格取得を目指すとともに、軌工管・軌作責のサポートもしっかり行ってもらうことを期待しています。将来は、軌作責の資格取得を目標にして取り組んでください。



《軌道経験》 1年

《抱負》 一人前になり先輩方に追いつけるよう、頑張ります。

《特技》 スポーツ全般

《趣味》 スポーツ、ゲーム

《夢》 山の中で自給自足の生活